

様式第2号（第2条関係）

令和 6年 3月22日

恵那市議会議員
千藤 安雄 様

恵那市議会議員 西 尾 努



収 支 報 告 書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、令和5年10月分～令和6年3月分に係る政務活動費収支報告書を提出します。

記

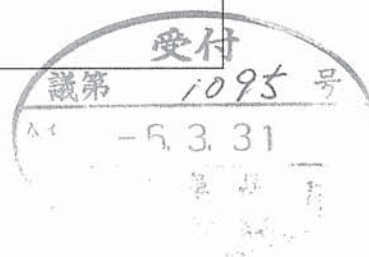
1 収 入

政務活動費 23,324 円

2 支 出

単位：円

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費	23,324	視察費等
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
合 計	23,324	



令和 5 年度 恵那市議会政務活動費会計帳簿

議 員 西 尾 努

（ 令和 5 年 1 0 月 1 日 から 令和 6 年 3 月 3 1 日 ）

単位（円）【 1 - 1 】

日 付		整理番 号	条例別表の 項目名	摘要	領収額	政務活動費充 当額	支出可能額 (残)
2	8	3	調査研究費	2/8バス代	12,429	12,429	64,479
	9	4	調査研究費	2/9バス代	10,895	10,895	53,584
合 計					23,324	23,324	53,584

注 この会計帳簿に記載する整理番号及び政務活動費充当額は、領収書貼付用紙の記載した整理番号及び政務活動費充当額と一致する。

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和 5 年度	項 目	調査研究費		
整 理 番 号	3	議員名	西 尾 努		
支出の按分の状況	(按分の内容) 総額のうち11人で割った金額を計上 (136,719 円 ÷ 11 人 = 12,429 円) (端数切捨て)				
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 12,429 円			
領収書の補足説明	2月8日行政視察におけるバス代 (貸し切りバス代、高速料金、乗務員宿泊代×1/2)				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 証

No 0001511

新政会

様

2024 年 2 月 27 日

金額	百万	千	円
	4	136	719

但し

☐ バス代金として ☐ ツアー代金として☐ 旅行代金として ☐ その他お振込にて
(3/8 バス代等)

内訳

税率 税抜価格
% 消費税額税率 税抜価格
% 消費税額税率 税抜価格
% 消費税額

上記金額正に領収いたしました



株式会社ごとう観光

Goto kanko bus

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2729-401

TEL 0573-26-1253 FAX 0573-26-1405

URL: http://510bus.com

登録番号: T7200002023798

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和 5 年度	項 目	調査研究費		
整 理 番 号	4	議員名	西 尾 努		
支出の按分の状況	(按分の内容) 総額のうち12人で割った金額を計上 (130,740 円 ÷ 12 人 = 10,895 円) (端数切捨て)				
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 10,895 円			
領収書の補足説明	2月9日行政視察におけるバス代 (貸し切りバス代、高速料金、乗務員宿泊代×1/2)				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 証

No 0001510

新政会

様

2024 年 2 月 29 日

金額	百万	千	円
	1	30	740 -

但し ☐ バス代金として ☐ ツアー代金として ☒ 振込にて
☐ 旅行代金として ☐ その他(2/9 バス代一式等)

内訳

税率 税抜価格
% 消費税額

税率 税抜価格
% 消費税額

税率 税抜価格
% 消費税額

上記金額正に領収いたしました



株式会社ごとう観光
Goto kanko bus

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2729-401
TEL 0573-26-1253 FAX 0573-26-1405
URL: http://510bus.com
登録番号: T7200002023798

令和 6年 3月 22日

恵那市議会議員

千藤 安雄 様

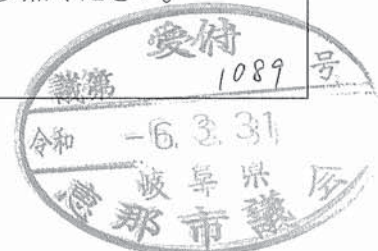
恵那市議会議員 西 尾 努

研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和6年2月8日 ～ 令和6年2月9日
- 2 研修視察先
 - 1日目：東京都 KAMEIDO CLOCK（カメイドクロック）現地視察
 - 2日目：東京都千代田区議員会館及び警視庁
- 3 研修視察名
新政会議員を中心とした有志議員による行政視察
- 4 研修視察者
鵜飼伸幸、堀 光明、服部紀史、太田敦之、千藤安雄、後藤康司、
西尾 努、柘植孝彦、伊藤勝彦、山内敏敬、林 貴光、町野道明（12名）
- 5 概 要
 - 1日目：“地域共生”をテーマにした都市づくりの現地視察
 - 2日目：衆議院第二議員会館にて国の官僚による政策説明及び警視庁見学
- 6 効 果
別添の恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書を参照ください。



様式第1号(手引き第3章関係)

令和 5年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 西 尾 努

1. 会の名称	新政会
2. 開催日時	令和 6年 2月 8日 14時30分 ～ 16時10分
3. 会 場	カメイドクロック
4. 参加議員名	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、 太田敦之、後藤康司、西尾 努、柘植孝彦、 山内敏敬、林 貴光、町野道明
5. 参加人数	11人
6. 内容(目的)	「カメイドクロック」は、“地域共生”をテーマに地域課題を多様なコミュニティ形成や地域の未来を見据えた価値創造を「住・学・商・広場」の視点から複合開発を目指した、最先端の都市づくりから地域の都市開発の参考とするため現地視察を行うものです。
7. 効 果	別紙 研修視察報告書 参照

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

令和 5 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 西 尾 努

1. 会の名称	新政会
2. 開催日時	令和 6 年 2 月 9 日 10 時 00 分 ～ 11 時 40 分
3. 会 場	衆議院第二議員会館 第 5 会議室
4. 参加議員名	鶴飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、 太田敦之、千藤安雄、後藤康司、柘植孝彦、 山内敏敬、林 貴光、町野道明
5. 参加人数	11 人
6. 内容（目的）	国の官僚から今後地方にとって重要となる以下の政策説明を受け、本市の市政に生かすため。 1. こども子育て政策について 講師：こども家庭庁長官官房参与官付参事官補佐 新田義純 2. 地方における自動運転の可能性について 講師：国土交通省物流・自動車局技術・環境政策課自動運転戦略室長 林健一
7. 効 果	別紙 研修視察報告書 参照

様式第1号(手引き第3章関係)

令和 5年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 西 尾 努

1. 会の名称	新政会
2. 開催日時	令和 5年 2月 9日 13時00分 ～ 14時15分
3. 会 場	警視庁
4. 参加議員名	鶴飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、 太田敦之、千藤安雄、西尾 努、後藤康司、 柘植孝彦、山内敏敬、林 貴光、町野道明
5. 参加人数	12人
6. 内容(目的)	日本の首都である東京の安全を守る警視庁の様々な 活動を知るため警視庁本部を見学する。
7. 効 果	別紙 研修視察報告書 参照

研修視察報告書

研修日：令和 6年 2月 8日 ～ 2月 9日

○ 2月 8日 東京都 KAMEIDO CLOCK (カメイドクロック)
現地視察

○ 2月 9日 東京都 衆議院第二会館 第五会議室
「子ども子育て施策について」
講師：こども家庭庁長官官房参与官付参事官補佐 新田義純

「地方における自動運転の可能性について」
講師：国土交通省物流・自動車局技術・環境政策課自動運転戦略
室 長 林健一

東京都 警視庁
現地視察

東京都 KAMEIDO CLOCK (カメイドクロック) 現地視察

- 「カメイドクロック」は、“地域共生”をテーマに地域課題を多様なコミュニティ形成や地域の未来を見据えた価値創造を「住・学・商・広場」の視点から複合開発を目指した、最先端の都市づくりから地域の都市開発の参考とするため現地視察を行う。

*東京の東部に位置する亀戸は、地域住民のつながりが強い地域で、934世帯が入居可能なレジデンスと大規模な商業施設を開発するにあたり、“地域共生”をテーマに地域の方々と新しい住人とを如何に融合させるかといった工夫が随所にある。そうした仕組みのハード整備として、ゲートタワー（住居棟）の1階には「シェアラウンジ」や4階には「まちのリビング」が整備され、その運営は開発不動産業者により一般社団法人が組織され運営にあたっている。
その他、地元住民との交流の場としてのコミュニティスペースを整備。
地方のコミュニティも都市部に劣らないくらい希薄となりつつあるなかで、新しいコミュニティ形成の手段としてはたいへん参考となるものである。

「子ども子育て施策について」

講師：こども家庭庁長官官房参与官付参事官補佐 新田 義 純

- こども家庭庁、こども基本法及び大綱、自治体こども計画策定支援、こども未来戦略「加速化プラン」及びこども・若者の意見反映について説明を受ける。今後の地方自治体の動きとしては、努力義務として位置づけられている、こども計画策定が県や市町村で順次策定が進められ、その計画に基づき補助金等の

国の支援を受けながら進められることが重要である。

「 地方における自動運転の可能性について 」

講師：国土交通省物流・自動車局技術・環境政策課自動運転戦略

室 長 林 健 一

- 本年1月の岸田総理の施政方針演説では、2024年度において一般道での通年運行事業を倍増の20ヵ所以上に倍増し、全ての都道府県での計画。運行を目指すと意欲的です。現状では、事業の採算性を考慮すると必ずしも見合うものではないが、将来の課題解決につながるものであり、積極的な取り組みについての考えが示され参考となった。

東京都 警視庁 現地視察

- 日本の首都である東京の安全を守る警視庁の様々な活動を知るため警視庁本部を見学する。

* 警視庁の成り立ちや現在の組織体制などがよく理解できました。特に通信指令センターでは、15秒に1件平均で通報があり、その実際の現場をみることで大変さが実感できました。恵那市の消防本部でも課題となっている、本来の用務以外の通報も増えているようで、見学の中でも盛んに啓発をされていたのが印象的だった。